



扇小だより

学校だより

第11号

令和2年3月24日
足立区立扇小学校
校長 加納和彦

教育活動が大きく変わります

校長 加納 和彦

平成31年度（令和元年度）が間もなく終わります。今年度は、扇小学校の誕生から今日までの50年間を振り返り、次の60周年へ向けて新たなスタートを切る年になりました。周年行事の年ということで例年以上に多くの方々からご支援をいただき、ありがとうございました。

4月からの教育現場は、近未来のビジョンを基に考えられた新しい学習指導要領の全面实施により、いくつか変更点があります。また、オリ・パラ東京大会に関連して東京都全体の取組みや足立区として、いつもと違う取組みもありますので、その一部をご紹介します。

●新学習指導要領（何を学び・どのように学び・何ができるようになるか）

- ① 言語能力育成・理数教育の充実・・・理解し、表現できるようにする。
- ② 外国語教育の充実・・・5・6年「外国語科」、3・4年「外国語活動」
- ③ 情報活用能力（プログラミング教育）・・・論理的思考力・コンピュータでの文字入力等
- ④ 特別の教科「道徳」・・・考え・議論する道徳、記述式評価を行います。

●東京都および足立区

①パラリンピック観戦（種目・日にちは東京都が指定）

3・4年生：8月28日（金）午前 パラ陸上（オリンピックスタジアム）

5・6年生：9月 5日（土）午前 パラ陸上（オリンピックスタジアム）

*1・2年生：6～7月（未定）パブリックビューイング（近隣中学校）

②教材費の口座引き落とし・・・給食費の口座から引き落とします。

③体育館にエアコン設置・・・工期60日、30日は体育館が使えません。（夏までに）

④登下校等通知メール配信サービス・・・希望者（1年生以外は有料）

*足立区花火大会が5月末に開催されるなど、例年とは違う計画が示されています。

新しい伝染病の発生により、区内一斉休校や卒業式の校庭での実施など、私たちも初めてのことばかりですが、ご協力ありがとうございます。入学式や学校再開についても、分かり次第情報を発信していきますので、よろしく願いいたします。今年度の扇小学校の教育活動へのご理解とご協力に、改めて感謝申し上げます。次年度も扇小の子供たちのために、教職員一同力を合わせて努力していきます。

1年間を振り返って

1学年

ワクワクドキドキの入学式からはや1年、初めてばかりの1年間は、多くの先生方や6年生のお兄さんやお姉さんにたくさんのことを教えてもらいながら過ごしました。おかげさまで、もう立派な扇っ子です。

2月の長縄大会では、目標の回数に向かって休み時間も練習する姿が見られました。当日は、両クラス共に最高記録を出すことができました。6年生を送る会では、お世話になった6年生に感謝の気持ちを伝えるべく、よびかけと合奏を上手に発表できました。互いに助け合い、励まし合うことができる学年です。クラスが変わってもこれからの成長が楽しみです。

2学年

4月から、お兄さんお姉さんになった気分で、1年生にいろいろ教えながら一緒に活動してきた2年生です。運動会のダンスやおもちゃ作りなど楽しく活動できました。

後期からは、かけ算九九に取り組みました。学校でもおうちでも、たくさん練習しました。1月には、全校の皆さんの前で発表できました。

また、5年生には、兄弟班活動で、遠足などたくさんお世話になりました。

4月からは、初めてのクラス替えをして、新しい友達と過ごすことや、初めての教科にわくわくしています。

3学年

初めてのクラス替え、初めて習う社会と理科、総合的な学習の時間。この一年間、53名の子供たちは、明るく元気に取り組んできました。また、「なぜ」「どうして」という疑問を手がかりに、タブレットや国語辞典などを使って自分たちで調べ、考えたり発表したりしてきました。運動会や50周年記念集会、学芸会などの大きな行事では、それぞれの目標をもち、最後まで諦めずに全力で取り組みました。

4月からは4年生。クラブ活動が始まり、兄弟班活動では下学年を引っ張っていく立場になります。いずれは扇小を引っ張っていく最高の学年として、いっそう成長していってくださることを期待しています。

4学年

明るくて、元気いっぱい4年生です。個性豊かな48名が集まりました。学芸会では、「ガンバの大冒険」を発表しました。自分の役について深く考え、セリフや動きを工夫することができました。一人一人のがんばりを結集させ、作品を作り上げることができました。「10才を祝う会」では10年間を振り返り、育ててくれた家族に感謝の言葉を述べ、未来への希望を語るすることができました。

この1年間で心身ともにたくましく成長しました。いよいよ来年度は高学年の仲間入りです。学校行事や委員会活動などにおいて、新たな役割も増えていきます。更なる活躍が楽しみです。

5学年

素直で元気いっぱいの5年生。仲間とのよりよい関わり方を学びながら、何事にも前向きに取り組んできました。運動会や学芸会、就学時健診などの行事や委員会活動では、高学年としての自覚をもち、自ら進んで活動する姿がありました。休み時間や兄弟班活動など、下級生への交流においても、相手を思いやり、お世話する喜びを感じていました。来年度は最高学年。扇小学校の一員としての自覚をさらに高め、責任をもって行動し、活躍できることを期待しています。

6学年

創立50周年を迎えたこともあり、多くの行事に取り組むことができました。各種行事を経験する中で、子供たちが感じていたこと。それは、仲間と協力することや何事にも一生懸命に取り組むことの大切さです。個人の目標を達成するにも、仲間同士の励ましや教え合いがあっただけでできたこと、学年が一つとなって成し遂げてきたこと、最高学年として委員会活動やクラブ活動、兄弟班活動など先頭に立って行動し、扇小を築いてきたこと。いずれも6年生全員が力を合わせて取り組む中で、大きく成長することができました。

明日はいよいよ卒業式。卒業おめでとうございます。今後も「当たり前のことを当たり前にする」「自分で自分を成長させようとする」を大切にしてください。そして、「扇小で仲間と積み重ねてきた力」を発揮し、自信をもってそれぞれの道を歩んでほしいと思います。応援しています！



4年生 10才を祝う会

今の自分や将来の夢について発表したり、お家の人に呼びかけや歌を披露したりしました。



4月に向けてご準備ください！

令和2年度

爾小学習のきまり

※「えんぴつ」について、一部変更があります。

学校で使う文房具（遊びにならないようなもの）

- ・ えんぴつ…原則、1～3年生は2B以上、4～6年生はB以上の濃さのものを5本、赤鉛筆1本、青鉛筆1本。必ず記名をし、きれいに削ったもの。六角または三角の無地のもの。キャップはつけない。
- ・ ふでばこ…箱形のもの。キャラクターでないもの。ポーチや缶ペンは使わない。鉛筆削りや遊びの要素がないもの。
- ・ 定規…長さは15～18cmの長さで、目盛りが見やすいもの。
- ・ 下敷き…無地（色は自由）が良い。
- ・ はさみ…先のとがっていないもの。サック付きが安全。
- ・ 消しゴム…白くて四角い、消しやすいもの。
- ・ 算数袋

4月中に、筆箱を必ず箱型の物にしてください。

※算数袋について

令和2年度も、3年生以上で習熟度別算数少人数指導を行います。子供たちは、各算数コースへ移動して学習をします。そのため、学習に必要な道具（のり、はさみ、三角定規、分度器、コンパス等）を一つにまとめておくことになります。詳しくは4月以降の各学年便りを参照ください。

お手数ですが、全ての道具が入る大きさで、机の脇にかけておける巾着をご家庭でご用意をお願いいたします。（新4年生以上は、今まで使っていた物で可）

☆すべての持ち物には、必ず記名をしてください。